

2019年度 松戸市学校教育指導方針

確かな学力

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業づくり
- 言語活用科を柱とした小中一貫教育の推進
- 実態分析による学力に関する課題の把握
- 生徒指導の機能を生かした授業の実践
- ICTの効果的な活用
- 学校図書館における「読書・学習・情報センター」機能の充実
- 学びの定着を図る家庭学習の重視

思いやりのある豊かな心

- 基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成
- 全ての教育活動を通じた思いやりのある豊かな心の育成
- 「考え、議論する道徳」への転換を図る道徳教育の推進
- いじめに関するアンケートやQ-U調査の分析と活用
- 「豊かな人間関係づくりプログラム」の活用の推進
- いじめ・不登校の「未然防止」「早期発見」「早期対応」「継続支援」

生きる力

- 切れ目のない支援体制の構築
- 組織的・継続的な支援体制の充実
- 「教育のユニバーサルデザイン」の推進
- 社会的自立を目指した「キャリア教育」の推進
- 互いを尊重し合う「交流及び共同学習」の推進

特別支援教育

- 体力向上、生涯スポーツにつながる学校体育の充実
- 心身の発達段階に応じた学校保健の推進
- 生命尊重を基本とした学校安全の推進
- 「食に関する指導」の充実

健やかな体

創意工夫を生かした学校経営

- ・管理職のリーダーシップによる学校経営ビジョンの明確化
- ・組織マネジメントを生かした自律的学校経営力の向上
- ・実態に即した特色ある教育課程の編成
- ・学校派遣人材の効果的な活用
- ・学校立案による学校予算の有効活用
- ・教職員個々のニーズに合わせた研修
- ・校務の合理化・効率化
- ・小中連携の強化と「チームとしての学校」づくり
- ・学校と地域双方のアプローチによる連携の推進

市立松戸高校

- ・「市立松戸高校改革」による魅力ある市立高校づくりの推進
- ・確かな学力を育成する教育課程と教育環境の充実
- ・グローバル化に対応した教育の推進
- ・部活動の充実
- ・高大連携による魅力ある教育プログラムの充実
- ・教員と予備校の連携による体系的な大学進学支援体制の充実
- ・全ての教育活動を通じたキャリア教育の推進
- ・小中高連携を通じた教育センター的機能の推進

特色ある学校づくり